

6 月 1 日にプランクトン調査（備讃瀬戸・燧灘）を行いましたので、その結果をお知らせします。

【概況】（調査事業名：浅海定線調査）

- ・燧灘を中心に、魚類を死滅させる有害プランクトン、シャットネラ属（アンティカ、マリーナ）が広範囲で確認されました（最高細胞密度 19 細胞/mL；2 種合計値；定点 KA16）。細胞密度は、前回調査時（5/27）よりも上昇傾向にありますので、今後の情報にご注意ください。
- ・珪藻類は全体的に少なめでした。
- ・備讃瀬戸沖合の表層水温は 18～19℃、燧灘沖合の表層水温は 19～21℃の範囲で推移しています。

表：2021 年 6 月 1 日有害・有毒プランクトン調査結果（海水 1 ミリリットルあたりの細胞数）

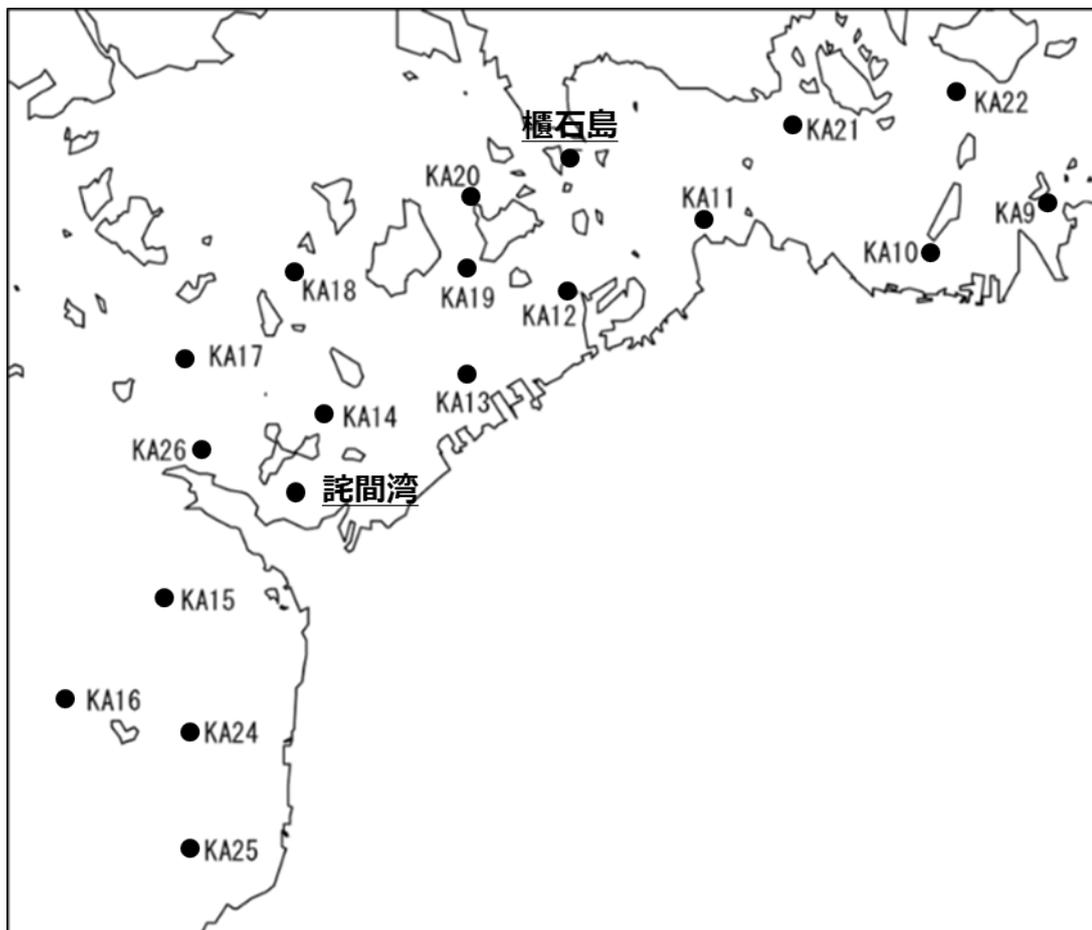
調査地点	水深 (m)	シャットネラ・アンティカ	シャットネラ・マリーナ	シャットネラ・オバータ	カレニア・ミキモトイ	クロロディニウム・ポリクリコイデス	旧アレキサンドリウム・タマレンセ	旧アレキサンドリウム・カテネラ
KA9	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	1	0	0	0	0	0
KA10	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA11	0	0	1	0	0	0	0	0
	10	0	1	0	0	0	0	0
KA12	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA13	0	0	1	0	0	0	0	0
	10	0	1	0	0	0	0	0
KA14	0	0	5	0	0	0	0	0
	10	0	5	0	0	0	0	0
KA15	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	3	1	0	0	0	0	0
KA16	0	1	1	0	0	0	0	0
	10	15	4	0	0	0	0	0
KA17	0	1	3	0	0	0	0	0
	10	5	11	0	0	0	0	0
KA18	0	3	8	0	0	0	0	0
	10	4	9	0	0	0	0	0
KA19	0	0	2	0	0	0	0	0
	10	0	2	0	0	0	0	0
KA20	0	0	1	0	0	0	0	0
	10	2	2	0	0	0	0	0
KA21	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0
KA22	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	1	0	0	0	0	0
KA24	0	0	1	0	0	0	0	0
	10	6	2	0	0	0	0	0
KA25	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	5	4	0	0	0	0	0
KA26	0	1	3	0	0	0	0	0
	10	1	8	0	0	0	0	0
詫間湾	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	2	11	0	0	0	0	0

【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:小川・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課漁業振興・流通グループ(担当:和田) 電話 087-832-3471

【参考】調査定点(備讃瀬戸・燧灘)



\* 櫃石島の定点は春季(養殖貝の出荷時期)のみ調査を行っています。

【参考】香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL (3 種の合計値)	10 細胞/mL (3 種の合計値)
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ		
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・タマレンセ	-	5 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・カテナラ	-	50 細胞/mL